

エネルギー環境 教育のひろば

北海道エネルギー環境教育研究委員会
広報誌
2010.7.15発行
第20号



平成22年度総会開催

平成二二年五月一日(土曜日)ホテルライフォート札幌を会場に平成二二年度の総会が七十名余りの会員や各支部、来賓が参加し、盛大に開催された。内容は委員長の挨拶に始まり平成二二年度の役員・顧問・委員の紹介、議事として平成二二年度活動報告、平成二二年度活動計画、

創立十周年記念エネルギー環境教育研究大会が来年間催が確認された。

引き続き講演会が行われ、札幌市教育委員会から渋谷一典氏をお招きし、「持続可能な社会構築のためのエネルギー環境教育」と題して札幌の環境教育についての現状や見通しなどを資料を用いてお話いただいた。

「札幌らしい特色のある学校教

育」の推進に係る「未来の札幌を見つめる【環境】検討プロジェクト」



「環境」の推進に係る「未来の札幌を見つめる【環境】検討プロジェクト」の目指す環境教育について話された。

特色のひとつとして【環境】が取り上げられており、「さっぽろエコスクール宣言」として宣言校はHPで公開される。また、各校において「環境教育全体計画の作成」を目指す。札幌市環境局と連携して「教材の配布」「エコライフレポートへの取り組み」など協力しながら札幌市の環境教育の充実に努める。最後に札幌市総合的環境副教材(5・6年生用)「地球のためにできること」の要点などが話された。

創立十周年記念 研究大会に向けて 委員長 吉谷正美

この度、第六代委員長を仰せつかりました。皆様方からの温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成一四年に設立された委員会が、「二一世紀を担う子ども達が「エネルギーや環境」

について主体的に考え、学び、『生きる力』を培うための継続的な研究と授業実践を積み上げてきました。この間、多くの成果を上げるとともに皆様方から高い評価をいただきました。委員会の活動目標は、時代を担う子ども達のために、学校現場で生かせる研究と授業実践を推進することです。そのために「エ

ネルギー環境」の定義や研究の方向性を明確にしてきました。授業では、「次世代を生きる子ども達に身に付けさせたい力とは何か。」を追究するために、エネルギー教材を

えます。委員会の創立から一〇年目となる平成二二年度には、札幌で記念大会を開催いたします。多くの皆様に参加していただけますようお願い申し上げます。



北海道エネルギー環境 教育研究会新役員紹介

- 「委員長」吉谷正美 札幌葉中校長
- 「幹事長」稲妻丸裕 札幌盤中校長
- 「幹事」
- 開発部会長 札幌中央小学校長 藤本昭雄
- 研究部会長 道教大附札中副校長 清水禎一
- 広報部会長 札幌三里塚小学校長 寺江康子
- 高校代表 札幌福北高校長 古屋睦雄
- 大学代表 北大大学院教授 杉山憲一郎
- 「理事」
- 遠藤裕志 札幌大谷地東小学校長
- 大坂雅春 札幌発寒西小学校長
- 佐藤直樹 札幌篠路西中教頭
- 大川 徹 札幌新川高校長
- 中川 広 札幌東白石中学校長
- 一木 一 札幌栄町中学校長
- 櫻並典昭 札幌星置中教頭
- 丸山幸雄 札幌平岸西小学校長
- 本間 玲 札幌礼苗中学校長
- 奈良林直 北大大学院教授
- 伊勢 昭 函館柏野小学校長
- 小西信輝 旭川正和小校長
- 細川文良 釧路桜ヶ丘小学校長

部会報告

【研究部会】

○エネルギー環境教育に関するテーマ、研究計画の作成と推進、新教育課程の検討とカリキュラム作成を行う。

今年度の活動の方針は新学習指導要領における「環境教育」について研究の方向性を明確にし、具体的な取り組みにつとめる。

○授業実践交流会と勉強会の運営を行う。

日常実践を大切にした研究と授業実践を推進する。実践交流会の実施とこれまでの研究の成果を全道の先生方に発信する。

【開発部会】

マップ作り、人材バンク、教材バンクを構築し、ホームページなどを通していつでも活用出来るように蓄積と啓発活動を進めます。

【広報部会】

今年度も年三回の広報紙「ひろば」の発行と二月の全体研修会を中心に活動します。各行事、特に道内視察の取材など積極的

な取材や内容も会員のニーズに応え、読みやすい紙面の工夫などに心がけて活動します。また、広報活動を通して会員の拡大を進めます。

篠間詩画

九月六日(月)
第二回運営委員会

道内施設視察会

場所 石狩 LNG 基地建設現場の博物館、サンビレッジ石狩他を予定
*詳細は後日案内を配布予定

一二月一日(土)
勉強会

場所 ホテルライフォート札幌

一二月六日(木)

第三回運営委員会

二月一日(金) 建国記念日

全体研修会

場所 ホテルライフォート札幌

三月二日(水)

第四回運営委員会

支部報告

【道南支部】

授業交流会、大間発電所の見学会、地域の視察を日程は検討中であるが、実施する予定である。

【旭川支部】

小学校は北海道小学校理科研究会旭川支部、緑新小学校との連携による教材研究、授業研究、教材づくり補助を行う。六月には三・五年生で授業研究、九月に北理研旭川大会で授業公開を一・三・五年生で行う予定である。

中学校は北海道中学校理科研究会旭川支部と小学校同様連携し、十月に道中理旭川大会で授業公開を予定している。その他理科以外の教科領域回

体との連携を模索していく。

【道東支部】

本部と支部活動の連携を図り、エネルギー環境教育に関わる情報の共有化ならびに組織体制の整備・支部会員への情報発信に努める。十月十九日(火)に釧路市で授業研究および菅井貴子氏を迎え講演会を実施する予定である。

基エネ研誓

エネルギー教育を既存の教材の中で実践するために作成されたパッケージプログラム(改訂版)。このプログラムを「誰でも」「いつでも」「簡単に」実践できるように、データCDを作成しました。この中には、指導案はもちろんのこと、必要な画像データ、提示資料、関連するウェブサイトへのリンクなど、授業に必要なものがすべて収録されています。これまでのように、インターネットや書籍で、画像や資料を探したり、指導用の情報を収集したりする必要がなくなり、その時間を発問や板書の検討に当てることができます。また、このデータCD

はエネルギー教育の普及啓発にも効果的です。授業の流れから資料まですべて整うので、エネルギー教育に初めて取り組む先生方も、抵抗なく実践することが出来ます。本パッケージプログラムは、日常の教科時数の中で行えるので、時数を生み出す悩みもありません。是非、CDを手に取り、エネルギー教育の普及発展にご協力ください。

新入会員募集

北海道エネルギー環境委員会では新会員を随時募集しています。年会費などは一切かかりません。「環境」教育に関心のある方であればどなたでも入会できます。詳細は左記URL、エネジトーク二のホームページ内に本会へのリンクがあります。是非ご覧ください。



北海道エネルギー
環境教育研究委員会
連絡先
北海道エナジトーク21
札幌市中央区北条西5丁目
北1条3丁目ビル2F
Web address
http://www.enstok21.gr.jp
TEL:011(25)9740
FAX:011(25)9741